

『メイドの逆襲 ～夜這いで教育。逆レイプ射精管理～』

ASMR 脚本

◆登場人物

・八葉（やつは）

・主人公の家に仕えるメイド。

・普段はあまり感情を表に出さないタイプで、クールな性格。

・主人公の教育係を務めているが、わがままばかりで言うことを聞かないお坊ちゃまである主人公に日々ストレスを溜めている。

・ストレスが溜まった時は激しいオナニーで自身を慰めていたが、

ついに堪忍袋の尾が切れ「教育的指導」と称して、夜這いをしかける。

15		
16		【メイドの逆襲〜夜這いで教育。逆レイプ射精管理〜】
17		「メイドの逆襲
18		」
19		場所：主人公の部屋
20		
21		
22		・夜、主人公の部屋へと入ってくる八葉。
23		
24	⑤遠	SE：扉を開く音
25		
26		「失礼いたします」
27		
28		・八葉、枕元まで近づいてくる。
29	⑤遠→⑦中	SE：八葉・足音（とことん）
30		
31		・八葉、主人公が起きているか確認
32		
33		「お坊ちゃま：お坊っちゃま、起きていますか？」
34		
35		・主人公、起きている反応
36		SE：ベッドがきしむ音
37		SE：衣擦れの音
38		
39		「はあ：ちゃんと眠らないといけないと、申し上げたではありませんか」
40		
41		「失礼します」
42		
43		・八葉、主人公のベッドの上へ
44	⑥近	SE：ベッドがきしむ音
45		
46	⑨接	「お坊ちゃま：本日はお話があるのです」
47		
48		「私、もう我慢の限界でございます。日々のあなた様のわがままやいたずらに
49		耐えていましたが、堪忍袋の緒が切れました」
50		
51		「そう言うわけですので：今宵は教育的指導として：お坊っちゃまを
52		ぶち犯させていただきます」
53		
54		・暴れて抵抗しようとする主人公。
55		SE：ベッドがきしむ音
56		SE：衣擦れの音 開始

⑥接

・八葉、暴れようとする主人公を力でねじ伏せる。

「無駄です。子供のあなた様が、大人である私に力で勝てるわけありません」

「これ以上抵抗するのなら、強硬手段をとってもいいんですよ…」

・八葉の脅しに、屈する主人公

SE：衣擦れの音 終了

・間

「ふふ…聞き分けの良い子供は大好きですよ」

「では、参ります」

・八葉、主人公のズボンとパンツを降ろし。自分も下着を降ろす。

SE：衣擦れの音

・八葉、主人公の性器を見て。

「ふふ…普段は暴れん坊のくせに、こちらはとても可愛らしいですね♡」

③接

・八葉、主人公の股間に手を伸ばし、手コキを開始。

SE：手コキ音 ※以下継続

⑥中

・間5秒

「あら…あらまあまあ…少し触っただけで、すぐに大きくなってしまうなんて…

ふふ…この素直さ、本人も見習ってほしいものです」

③接

「抵抗できるならしても構いませんよ？ でも、メイドの本気おちんぽ絞りに

耐えられますか？」

SE：衣擦れの音

SE：手コキ音 より激しく ※以下継続

SE：ピチャピチャと水音

・間5秒

「ほら…この通り…あつという間に先走りのお汁でヌルヌルです」

「ふふ、準備は整いましたので…」

③接

99

SE：手コキ音 ※終了

100

・八葉、主人公の性器を自らの性器へ押し当て、騎乗位で挿入

101

SE：ベッドがきしむ音

⑥中

102

SE：衣擦れ音

103

SE：ぴちゃっと水音

104

「おや、今度は抵抗なさらないので？」

106

このままだと…入ってしまいますよ？」

107

「嫌がったとしても、止めたりはしませんか？」

108

SE：挿入音

110

「んっ…ふう♡」

⑥近

113

「ああっ…んんっ…これは…んっ…なかなか…」

114

「ふふふ、童貞卒業おめでとうございます♡」

116

⑥接

「いつも馬鹿にしているメイドに、初めてを奪われた感想はどうですか？」

118

・八葉、腰をゆっくり動かし始める。

120

SE：ピストン音・ゆっくり開始

121

SE：ピストン音に合わせて、ベッドのきしむ音

122

「んふっ…ふう、ふう…ふふふ」

124

「はっ…んんっ…んっ…んあっ」

126

「少し動かしただけで、おちんぽがビクビク動いて…」

128

「はんっ！ んんっ…またビクついてっ…ああっ！」

129

「先程は…素直なおちんぽだと申し上げましたが、訂正しないとっ…」

132

「あああっ…んうっ…んっ…んくっ…」

134

あんっ…こんなにっ…はっ…はんっ」

136

「…欲望に忠実な…はっ、ふううっ…我慢弱いだけの…わがままおちんぽ…」

138

「お坊っちゃまらしい…んっ、んんっ…はっはっ…んっんうっ！」

140

141		
142		
143		
144		
145		
146		
147		
148		
149		
150		
151		
152	⑥近	
153		
154		
155		
156		
157		
158		
159		
160		
161		
162		
163		
164	⑥接	
165		
166		
167		
168		
169		
170		
171		
172		
173	⑥近	
174		
175		
176		
177		
178		
179		
180		
181		
182		

クソガキちんぽです…つふっ、んふっ…ふうっ」

・八葉、主人公が射精しそうなことに気が付く。

「あら…んっ…いけませんよ…お坊ちゃま」

SE：ピストン音・ゆっくり 終了

・八葉、一度ちんぽを膣内から抜いて、確認。

SE：ベッドがきしむ音

SE：衣擦れの音

「…出ていませんね？ ふふ、勝手に射精などさせません。
言ったでしょうこれは教育的指導だと」

「ですので、こんなわがまま放題のおちんぽは…
こうして手で…ぎゅうっ…」

・八葉、主人公の股間を手で強く握る。

・主人公、痛みに叫び声上げそうになるが、八葉に抑えられる

SE：主人が暴れてベッドが軋む音

SE：八葉が主人公の口を抑える音

「叫んではダメだと言ったでしょう？ 何度言わせるのですか」

「あなたが守るべきルールは1つ。私の指示に従い、
私が良いと言うまで射精しないこと…」

「理解しましたか？ では、続きを開始しますね」

SE：挿入音

「ふ…んんっ♡」

SE：ピストン音・ゆっくり 開始

SE：ピストン音に合わせて、ベッドのきしむ音 開始

「ふう…ふう…いかがですか？ 気持ち…いいですか？」

「っん、はっ、あんん…ふっ…んあっ…」

「んっ…我慢ですよ。立派な大人に…んんっ…なるには、

我慢が…あっ…んんっ…重要です」

・ 主人公、射精感がこみ上げ、射精を懇願。
・ 間

SE：ピストン音・ゆっくり 終了

SE：ピストン音に合わせて、ベッドのきしむ音 終了

「はあ…泣き言を言えば許してもらえんと思っっているのですか？

これは、お坊ちゃまの甘ったれた考えを正すための教育なのですよ？」

「射精などさせません。先程ルールを申し上げたじゃないですか？

それともお坊ちゃまは、少し前に言われたことすら、
忘れてしまう鳥頭なのですか？」

SE：ピストン音・ゆっくり 開始

SE：ピストン音に合わせて、ベッドのきしむ音

「ふうっ…はんっ…んうっ…許可なく出したら…
せ、折檻…ああ、んんん…ですよ？」

・ 八葉、主人公の耳元に顔を近づけ、囁き

SE：衣擦れ音

「ああっ…ダメですよ…我慢です…我慢我慢…

あっ、んっ、んんん…出したらダメです…絶対に♡」

・ 主人公、射精を懇願する。

・ 間

SE：衣擦れ音

「あああ…無様な顔…」

「あんっ…あ…その顔…そそりますっ…んんっ…」

「ふふふ…出したい…あっんあっ…ですか？」

「んんん…お坊ちゃまが…んっ…

これから、メイドの言うこと…あっ…聞くのなら…射精させてあげます…」

SE：ピストン音・ゆっくり 終了

「ふう…さあ、どうしますか？」

・主人公、言うことを聞くと回答

・間

「今の言葉、しっかりと記録させていただきました」

「では、約束として、お坊ちゃまには射精をさせてあげましょう」

SE：ピストン音・早め 開始

SE：ピストン音に合わせて、ベッドのきしむ音

「ほら、ほら、ほら…お坊っちゃま、情けなく射精してください？」

「んんん…しっかり写真に収め…ああっ…させていただきます。」

「あんっ、ああっ、ああっ♡ こんなにつ…みつともないって…

後世に…ああああっ…お伝えするために…」

・八葉、主人公に覆いかぶさり激しくピストン

SE：ベッドがきしむ音（ギシイ）

SE：ピストン音・激しめ 開始

SE：ピストン音に合わせて、ベッドのきしむ音

「んっ…んおお…あああっ…気持ちよくって…

泣きそうですね♡ あああっ…イイです」

・八葉、主人公の射精を促すため、耳舐め

「はむっ…んむちゅ…んじゅ、りゅ…じゅりゅじゅりゅ…

らせっ…らせ…んじゅむちゅ…れおっれろ…んじゅちゅ…れろれろれりゅりゅ…ふふっ♡」

・八葉、もう片側の耳にかを近づけ

SE：衣擦れの音

「はむっ♡ んじゅりゅりゅ…れろれろ…んちゅぷ…んりゅ…んっ…じゅりゅ

じゅりゅ…んじゅっ…こきらせ…じゅりゅちゅぷっ…んあっ…はあっ…♡」

・八葉、体勢を変えて本気絞り

SE：衣擦れの音

⑥接

⑥近

③接

⑨接

267		
268		
269		
270		
271		
272	⑥接	「あつ、あつ、もう本当の本当に限界みたいですね？ ほら、ほら、ほら、ほら…敗北射精まで…3、2、1…」
273		SE：ピストン音・激しめ 終了
274		SE：射精音
275		
276		「びゅっ、びゅっ、びゅっ…んふっ♡ ふうっ…」
277		「ふっ…ん…良かったですね。やっと射精できて…情けない絶頂顔…本当に滑稽です♡」
278		「では…宣言通り…」
279		・八葉、カメラを取り出し、記念撮影
280		SE：衣擦れの音
281		SE：カメラのシャッター音
282		
283	⑥近	「これで記録の保存も完了です。今日のことを誰かに言おうとしたら…わかっていますね？」
284		
285		・八葉、主人公の上から体をどかし。
286		
287		SE：衣擦れの音
288		SE：ベッドが軋む音
289		SE：床への着地音（ドン）
290		
291	⑦中	「では、これからは…ちゃんという子に過ごしてくださいね？」
292		
293	⑨接	「いい子にしていたら…また、気持ちのいいことを…してあげますから」
294		「言うことを聞かなければ…また、教育的指導をさせていただきますが…ふふっ」
295		
296		・八葉、部屋の入り口まで移動。
297		SE：足音（遠ざかる）
298		
299	⑤遠	「では、失礼いたします」
300		「お坊ちゃま、よい夜を…」
301		
302		・八葉、部屋から出ていく。
303		SE：扉が開く音
304		SE：扉が閉まる音
305		
306		
307		・メイドの逆襲～夜這いで教育。逆レイプ射精管理～ END